

ガンバが摂津にやってきた

ホームタウンふれあい活動
あこがれの選手が小学校を訪問



11月27日、本市をホームタウンとするガンバ大阪の選手29人が市内の小学校を訪問し、児童たちと交流しました。

鳥飼西小学校には、宇佐美選手、高尾選手、ダワン選手、ファンアラノ選手の4人が訪問。あこがれの選手の登壇に、



児童たちからは大きな歓声が上がっていました。一緒にミニゲームをしたり質問コーナーが設けられたりと、児童たちは夢のような時間を過ごしました。最後は選手たちとハイタッチし、興奮冷めやらぬまま、ふれあい活動を終えました。

犯罪被害者週間
福田選手が一日警察署長

11月21日、ガンバ大阪の福田湧矢選手が摂津警察署の一日署長に就任し、JR千里丘駅改札前で、犯罪被害者支援活動啓発キャンペーンを行いました。

このキャンペーンは、「犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）」に合わせて、ガンバ大阪の協力のもと、実施されました。



駅には福田選手を一目見ようと多くのファンが訪れ、声援を送ったり、記念撮影する姿が見られました。

鉄道のまち摂津をPR

国内最大級の屋外鉄道イベント
万博鉄道まつりに参加

12月9日・10日、大阪モノレール㈱が主催する「万博鉄道まつり2023」モノレールサミット」に参加してきました。

市域には、モノレール・阪急・JRが走り、阪急電鉄正雀工場やJR東海鳥飼車両基地のある摂津市は「鉄道のまち」です。

摂津市のブースでは、セツピィと記念撮影ができるフォトコーナーを設置し、ブースを訪れた人には新幹線公園をはじめとする市内の鉄道スポット



トなどを紹介しました。「知らなかった。今度、行ってみます」と、興味を持つ人もいて、摂津市のことを知ってもらえる良い機会となりました。

子どもたちの未来を応援

ランドセルを手に
笑顔が弾ける子どもたち



12月上旬、市内の各小学校では、今春、小学校に入学する新生一年生にランドセルの配付を行いました。

ランドセルを手にした子どもたちはうれし

そうな表情で「小学校に行くのが楽しみ」「早くみんなとランドセルを背負って学校に行きたい」と、新たなステップへ期待を膨らませていました。